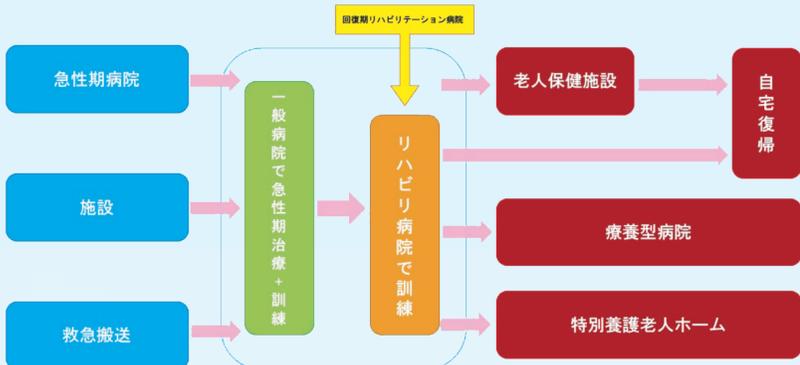


# 頸髄損傷者の受傷から大学復学と就職活動

## 大学復学

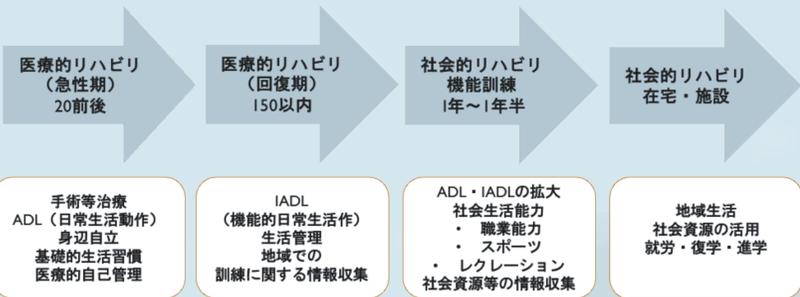
脊髄損傷者は発症から退院まで非常に長い期間を要するので一病院で全ての期間の対応することが難しい。よって複数の専門の病院、施設を経由しながら退院に向けてリハビリを行う。

### 一般的な入院スケジュール



### 入院日数の制限

入院の際にかかる費用を負担するサービス内容が変わるので入院日数には制限がつけられることが多い。



### 入院生活と思考ダイアログ

受傷直後から身体の変化や環境の変化で大学復学について時間と共に考え方が変わっていった。

受傷後日数	入院生活と思考ダイアログ
受傷直後	寝たきりで携帯の操作すらできない
受傷後1ヶ月	携帯が操作できるようになり自分の怪我について調べるようになる。しかしほぼ寝たきりで体力もないのでそれほど活動はできない
受傷後3ヶ月	リハビリが始まり自分がどれぐらいの症状なのか理解する。担当のリハビリスタッフに怪我のことや障害について質問する。同時に自分の症状だと退院後どのような生活を送るのか気になり出した。同じ怪我の人たちが病室にいたのでお互いの障害について話しているうちにYouTubeがとても参考になると知り脊髄損傷者のYouTubeを見始める
受傷後半年	病院を移りリハビリが本格化する。YouTubeにリハビリで行なっている動作を解説している人が多くいるので参考に。リハビリ動作の習得は早い方だったがリハビリ担当からはYouTubeで勉強しているからだと言われた。さらにYouTubeで得た知識で自分が自分が退院後の日常生活の中で習得したい動作などをリハビリ担当に相談してリハビリの質を高めた
受傷後半年-現在	YouTubeに載っている動画はほぼ見終わり退院後の生活があらかた想像できるようになる。この頃には自分の残存機能で習得できる動作はほぼ習得し次のステップとして大学復学を考えるようになる

### 実際の復学時のメールのやり取り

著者が担当教員に送った 一通目のメール  
担当教員からの返信

〇〇教授、お久しぶりです。  
急な怪我でご迷惑おかけしました。  
現在は病状が安定したので〇〇センターで社会復帰、自立生活を目標に訓練を受けています。  
復学についての相談をしたいので平日の火曜日か木曜日14時以降で1時間ほどZoomで話せるお時間ございますか。  
フルオンラインであれば今年度後期の復学も可能なのでは、と考えています。その辺りについて相談をしたいと考えております。

〇〇君  
久しぶり!!  
昨日、〇〇から君のツイッターを見せられて驚かされる(?)まで回復しつつあるのかとうれしく思っていた所でした。  
日程については善は急げで、6月14日(火)14:00はどうですか?  
なお、君の状況を考えると保健担当(看護師)の事務局の人も場合によっては話ができていいかもしれません。  
どの位の時間Zoomで話せることが可能でしょうか?  
まずはZoomアドレスはこれまでと同様下記です。

## 就職活動

### 頸髄損傷者の就職活動

頸髄損傷にとって就職活動をする上で大きな障壁となるのが手が使えないことである。もちろん車椅子であることも大前提として問題であるが、さらに手が使えないことが選択できる職種を狭めてしまうので多くの頸髄損傷者はパソコンを使用する事務職などに就職することになる。その場合リハビリテーションセンターなどで基礎的なパソコン操作を訓練してスキル習得を行い、ハローワーク経由で自分の障害でも受け入れ可能な会社に就職をするパターンが一般的である。体調管理や移動に問題がある頸髄損傷者は在宅ワークになることも多いが、コロナウイルスの影響でこれからはよりオンラインを活用した働き方が増えていくだろう。

### 筆者の就職活動

筆者の場合、デザイナー志望であったのでポートフォリオ制作を行った

### 職業リハビリテーション

障害者が行うリハビリテーション過程の就業就労に関する活動のサポートを行う機関、施設、サービスの総称である。

現在頸髄損傷が通いが難しい場合の宿舍利用可能な職業リハビリテーションセンターは2カ所である。  
職業リハビリテーションで学べるコース

#### 国立職業リハビリテーションセンター（埼玉県所沢市）

<b>● メカトロ系</b> 機械CADコース □ 5人 電子技術・CADコース □ 10人 FAシステムコース 組立・検査・物品管理コース □ 5人	<b>● 建築系</b> 建築CADコース □ 5人	<b>● ビジネス情報系</b> DTPコース Webコース □ 15人 ソフトウェア開発コース システム開発コース 視覚障害者情報アクセスコース □ 25人 会計ビジネスコース □ 10人 OAビジネスコース □ 60人	<b>● 職域開発系</b> ● (高次脳機能障害発達障害、精神障害のある方) 物流・組立ワークコース オフィスワークコース □ 25人 ● (知的障害のある方) 販売・物流ワークコース オフィスワークとコース ホテル・アメニティワークコース □ 20人
--	----------------------------------	--	--

#### 国立吉備高原リハビリテーションセンター（岡山県加賀郡）

<b>● メカトロ系</b> 機械CADコース □ 5人 電子技術・CADコース 組立・検査・物品管理コース 資料管理コース □ 10人	<b>● ビジネス情報系</b> システム設計・管理コース ● (視覚障害のある方) ITビジネスコース □ 10人 会計ビジネスコース □ 5人 OAビジネスコース □ 5人	<b>● 職域開発系</b> ● (高次脳機能障害発達障害、精神障害のある方) 物流・組立ワークコース オフィスワークコース サービスワークコース □ 25人 ● (知的障害のある方) 事務・販売・物流ワークコース 厨房・生活支援サービスワークコース □ 10人
--	--	--

以上、この卒業制作展の展示をもって本卒業論文の完成とする。